Beyond the Library project

みんなで考える、このまちの図書館

参加無料

飛騨市図書館 未来ミーティング 2025

第二話 図書館という場所について、あるいはその他の話

7_月 **18**_{日 **18**:30-19:30}

オンライン / 飛騨市図書館

online-event

トークセッション「飛騨市図書館の現在とこれから」

鳥谷真佐子 / 阿児雄之 / 野口淳 / 西倉幸子

2025年1月に行われた、飛騨市図書館司書と"先生たち"によるワークショップ。 今の飛騨市図書館って何やってるの?これから何ができる?と自問自答しながら見えてきたものとは。 飛騨市図書館運営方針の改定に向けたプロジェクト第1弾。"事前ワークショップ"の報告です。



図書館 本 読書 子ども 乳幼児 小学生 中学生 高校生 大学生 子育て 保育園・こども園 学校 博物館 美術館 公民館 社会教育 学校教育 生涯学習 調査研究 社会課題 課題解決 市民 企業・NPO 飛騨市 行政 公共 施設 医療 健康 介護 福祉 高齢者 障がい者 暮らし 居場所 生きがい ボランティア 観光 君の名は。 歴史 文化 DX 薬草 鳥獣被害 広葉樹 地域 地方 移住 人口減少 地域活性化 持続可能性 まちづくり



飛騨市図書館未来ミーティング2025とは?

本を読むだけじゃない、図書館のあたらしい可能性を探るプロジェクトです。 図書館に関わりのあるみんなで、今ある図書館の魅力を見直し、これからやってみたいことや さまざまな使い方を提案することで"あたらしい図書館"をリデザインします。 成果は「第3期飛騨市図書館運営方針」として、これから5年間の新たなビジョンとなります。

問合せ 電話:0577-73-5600 主催:飛騨市図書館 https://hida-lib.jp

Beyond the Library project

みんなで考える、このまちの図書館

飛騨市図書館

図書館という場所について、あるいはその他の話

オンライン開催 / 飛騨市図書館

図書館という場所について、考えたことはありますか?

まちの図書館は、静かで、変わらない場所だと思われがちです。

けれど、その「変わらなさ」は、どうつくられてきたのでしょうか。そしてこれからも、それでいいのでしょうか。 図書館の未来を考える前に、まずは「今」の姿を見つめ直す時間を設けました。

現場で働く司書と、飛騨に引き寄せられた専門家たちが、

現在の飛騨市図書館を俯瞰して見えてきた、図書館という場所の奥行きや可能性を、一緒に感じてみませんか。 あなたの声も、いつかきっと、飛騨市図書館の未来の一部になります。



鳥谷 真佐子Toriya Masako

東京科学大学

環境・社会理工学院技術経営専門職学位課程・イノベーション科学系准教授

Ako Takayuki 阿児 雄之

東京国立博物館学芸企画部博物館情報課情報管理室長 文化財活用センターデジタル資源担当室長



野口 淳 Noguchi Atsushi 公立小松大学次世代考古学研究センター特任准教授

Nishikura Sachiko西倉

飛騨市図書館副館長・司書

※3名の専門家による共同研究「博物館の新たな在り方を模索するための体験学習・ワークショップ評価の構築」により、「石棒クラブ」のミッションが再定義され、 地域活性化への貢献が新たな使命として位置づけられた。その結果、「飛騨みやがわ考古民俗館」では年間わずか30日の開館にもかかわらず来館者数が増加。 この取り組みは関係人口を増大させて飛騨市の人口減少課題に寄与する「飛騨市モデル」と呼ばれ、国内の文化財・博物館業界から耳目を集めている。

echecule

『館タネまきワークショップ)「あったらいいな、こんな図書館」のタネを探そう!

みんなのアイデアを先生といっしょに発展!

△♬ パブリックコメント募集

市民のみなさんのご意見を反映します

完成までの軌跡を展示で

新運営方針スタート!

問合せ 電話:0577-73-5600 主催:飛騨市図書館



詳しくはWebサイトで https://hida-lib.jp